

Drupal Camp Tokyo 2026-06-27

Drupalでパラレル開発がした〜い

Baku Sato

- 私は...
- AIエージェントを使ったパレル開発
- Drupalではそう簡単にはいかない？
- Florida DrupalCamp 2026
- Git worktree x DDEVで解決
- 応用したワークフローの自動化
- 現場で活用してみての感想
- まとめ
- サンプルリポジトリと引用

私は...

Name: Baku Sato

Drupal experience: 5 years

趣味の小さな開発ではJavascript系のWebフレームワークを使うことがほとんどですが、仕事の開発では規模の大きいものから中くらいまでDrupalを使っています。

コントリビュートモジュールの開発も行っている。

Bulk Paragraphs / Bulk Fields / Coffee Brew / Coffee Search

 github.com/sahksas

 drupal.org/u/sahksas

すき！



ネコ！



ゾウ！



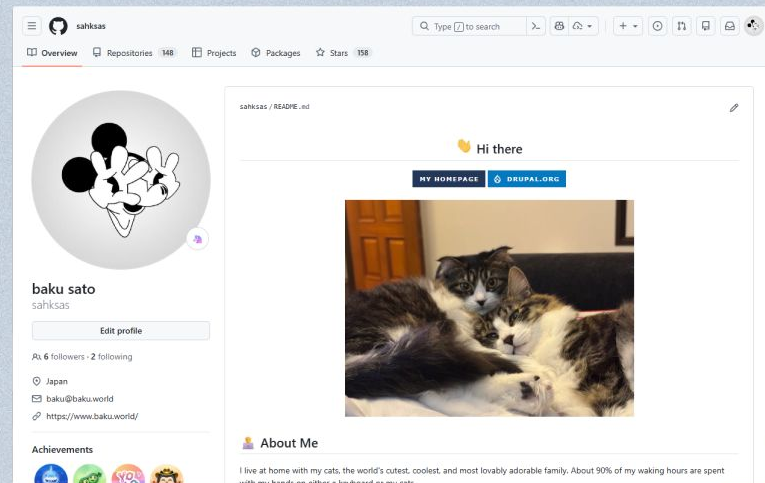
クラフトビール！



ハンバーガー！



ダブルバトル！



AIエージェントを使ったパレル開発



Coding Agent

Git worktree



```
.trees/issue-45/ Claude Code
$ fixing tag template...
✓ drush ctn completed
60%
```

```
.trees/pr-123/ Claude Code
$ reviewing PR #123...
✓ tests passing (12/12)
90%
```

```
.trees/feature-auth/ Cursor
$ adding OAuth module...
⇨ composer install...
30%
```

AIエージェントを使ったパラレル開発

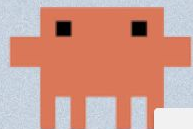
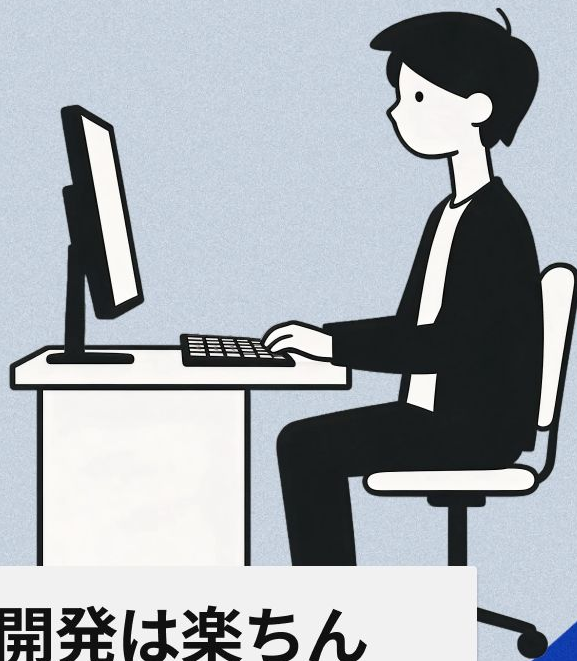
```
git worktree add ../fancy-feature-1
```

```
cd ../fancy-feature-1 && claude
```

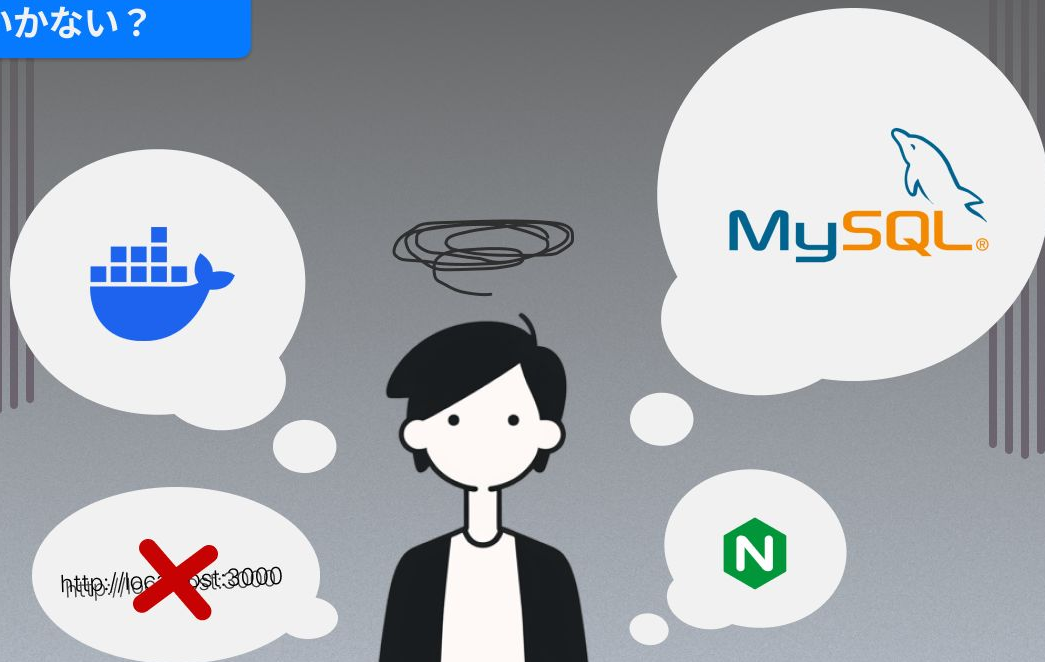
記事詳細ページのfield_tagsをchipスタイルのリンクリストに変更して。
BEM記法でクラス付与、既存のlayout.cssのカスタムプロパティを使って。

pondering...

バックエンドに依存しない軽い開発は楽ちゃん

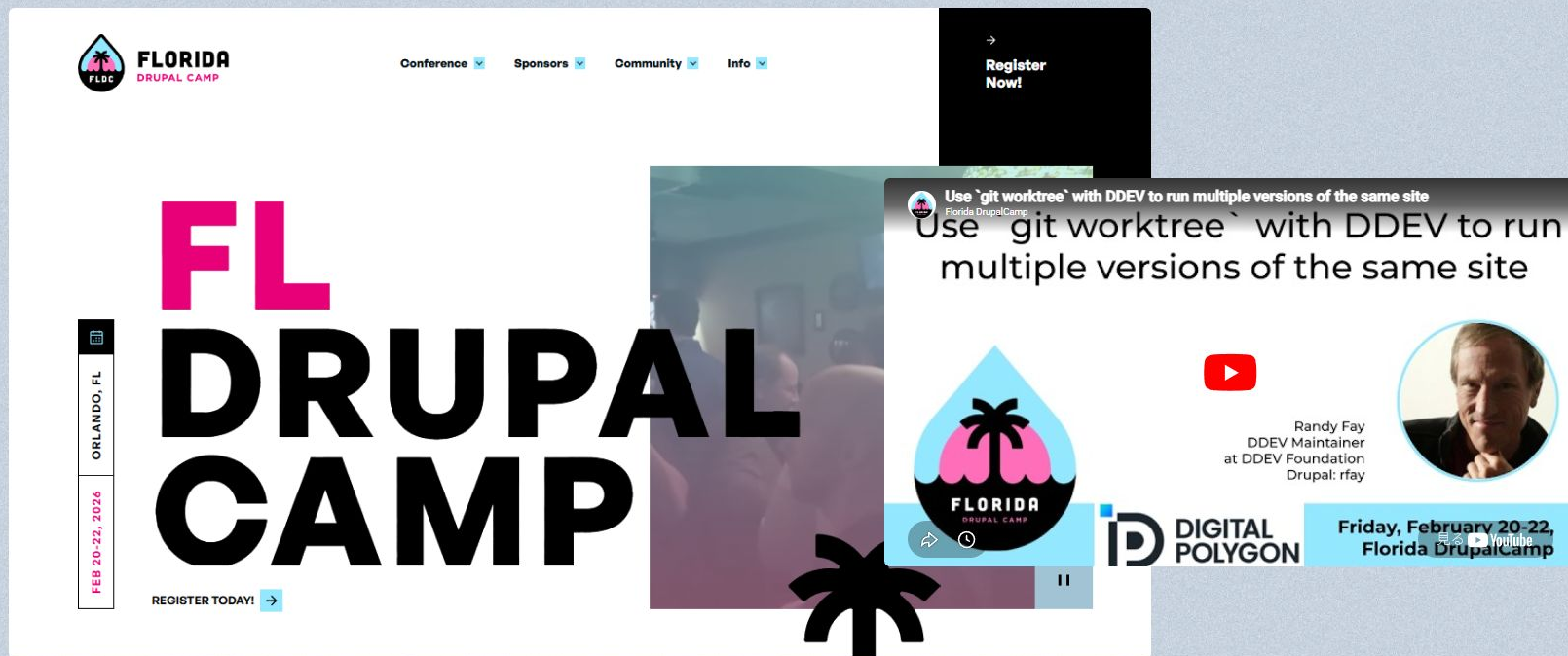


Drupalではそう簡単にはいかない？



考えることが多い...

Florida DrupalCamp 2026



The graphic is a promotional poster for Florida DrupalCamp 2026. It features a large, bold title 'FL DRUPAL CAMP' in the center. To the left, a vertical sidebar contains the location 'ORLANDO, FL' and the dates 'FEB 20-22, 2026'. At the top, there is a navigation bar with links for 'Conference', 'Sponsors', 'Community', and 'Info', along with a 'Register Now!' button. A video player is embedded on the right side, showing a presentation slide titled 'Use `git worktree` with DDEV to run multiple versions of the same site'. The slide includes the Florida DrupalCamp logo, a YouTube icon, and a photo of Randy Fay, a DDEV Maintainer. The video player also shows the 'DIGITAL POLYGON' logo and the event dates 'Friday, February 20-22, Florida DrupalCamp'.

FL DRUPAL CAMP

ORLANDO, FL
FEB 20-22, 2026

REGISTER TODAY! →

Conference Sponsors Community Info

Register Now!

Use `git worktree` with DDEV to run multiple versions of the same site

Florida DrupalCamp

FLORIDA DRUPAL CAMP

Randy Fay
DDEV Maintainer
at DDEV Foundation
Drupal: rfay

DIGITAL POLYGON

Friday, February 20-22, Florida DrupalCamp

Git worktree x DDEVで解決

あらかじめ設定しておく

```
ddev config global --omit-project-name-by-default
```



```
git worktree add ../feature-1 && cd ../feature-1 && ddev start
```

```
git worktree add ../feature-2 && cd ../feature-2 && ddev start
```

```
git worktree add ../feature-3 && cd ../feature-3 && ddev start
```



Database完全分離



URL自動生成 & ポート管理不要



コンテナ名前空間の分離

簡単に平行した新しい環境完成！

応用したワークフローの自動化



1. 新規開発や修正が必要な機能の認識

2. 実装

3. 実装後の動作確認

4. エビデンスのキャプチャ撮影

5. コミット

6. プルリクエストの作成



現場で活用してみての感想

開発速度が数倍アップ！

これまでは、AIエージェントが動いている間はそれを待機して実装が終わるのを待ち、一通り済んだら新しい指示をなげ...とやっていたのが、複数の開発チケットに複数同時に取り組むことができるので、単純に開発速度が数倍早くなりました！

1日に捌ける開発チケットの数が3～4倍になった。

現場で活用してみたの感想

コミットやプルリクエストがきれい！

今まで1環境で複数Claude Codeを起動してたから、色んな機能の開発が1つのブランチに入っちゃうことがあった...

それが完全に解消されて、**コミットログを汚染することが無くなった！**

現場で活用してみての感想

割り込み作業が怖くない！

機能実装を進めている最中に、メンバーからの「急ぎ！」のレビュー依頼や動作確認を依頼されても、手間をかけずに引き受けることができるようになりました！

作業環境は残したまま、別のレビュー用の環境を立ち上げられるので、自分の作業を進めながら別件対応もできます。

現場で活用してみての感想

開発速度が数倍アップ！

これまでは、AIエージェントが動いている間はそれを待機して実装が終わるのを待ち、一通り済んだら新しい指示をなげ...とやっていたのが、複数の開発チケットに複数同時に取り組むことができるので、単純に開発速度が数倍早くなりました！

1日に捌ける開発チケットの数が3〜4倍になった。

コミットやプルリクエストがきれい！

今まで1環境で複数Claude Codeを起動してたから、色んな機能の開発が1つのブランチに入っちゃうことがあった...

それが完全に解消されて、**コミットログを汚染することが無くなった！**

割り込み作業が怖くない！

機能実装を進めている最中に、メンバーからの「急ぎ！」のレビュー依頼や動作確認を依頼されても、手間をかけずに引き受けることができるようになりました！

作業環境は残したまま、別のレビュー用の環境を立ち上げられるので、自分の作業を進めな

マシンのスペックが足りずに落ちる...

5台同時に開発を頼んだら、PCが固まって他の作業ができなくなってしまった...

大成功！

まとめ

Drupalでパラル開発が**できる！**

組織に浸透させるのは難し**くない！**

AIを使わなくても意味は**ある！**

サンプルリポジトリと引用

サンプルリポジトリ

<https://github.com/sahksas/drupal-parallel-development-example>

Randy Fayさんのセッション

<https://www.fldrupal.camp/session/use-git-worktree-ddev-run-multiple-versions-same-site>

Randy Fayさんの執筆記事

<https://ddev.com/blog/git-worktree-contributor-training/>





Drupalでパラレル開発がした〜い

ご清聴、ありがとうございました。